

4. 火葬需要予測

施設計画の基本となる現状及び中長期的な斎場利用ニーズ（需要）予測について以下のように取りまとめる。

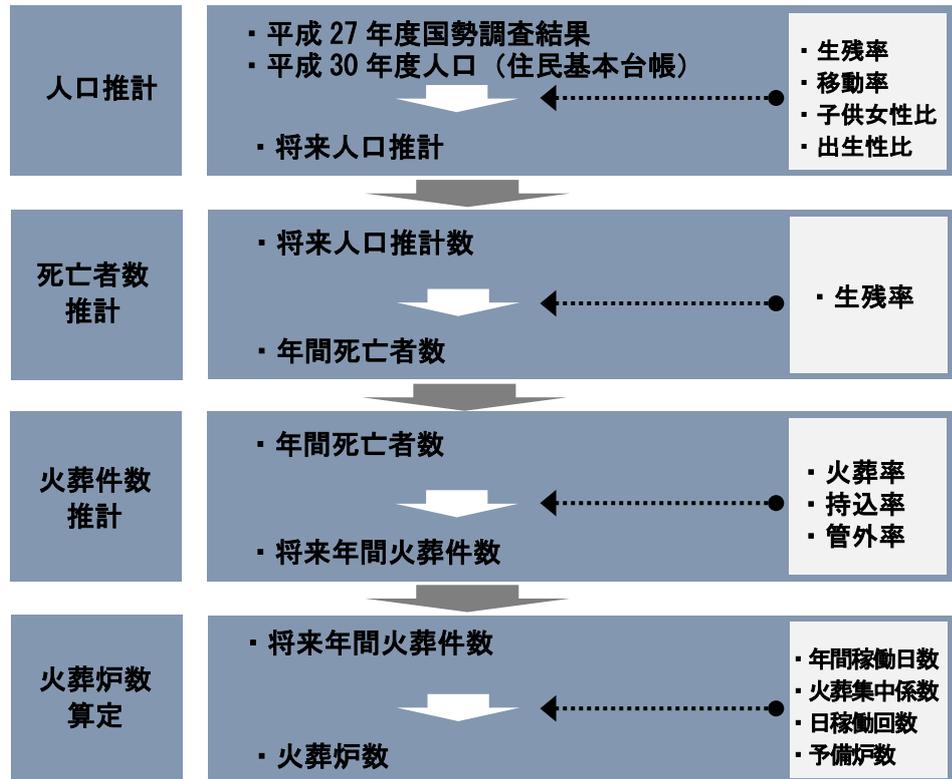


図 4-1 火葬炉数の算定フロー

4.1. 市川市の人口の推移（市川市 HP より抜粋）

平成 27 年 10 月に行われた国勢調査による市川市の人口は 481,732 人で、前回調査（平成 22 年）に比べて 7,813 人の増加となり、人口増減率は 1.6%の増加となっている。

また、人口を男女別に見ると、男性が 242,652 人、女性が 239,080 人で、男性のほうが女性よりもなお約 3,500 人多く、人口性比は、女性 100：男性 101.5 となっている。

平成 27 年 10 月 1 日現在における日本の総人口は 127,094,745 人（男性 61,841,738 人、女性 65,253,007 人）で人口増減率は 0.75%減少し、千葉県は総人口は 6,222,666 人（男性 3,095,860 人、女性 3,126,806 人）で人口増減率は 0.1%増加となっている。

表 4-1 市川市の人口の推移（実績値）

年次		人口			増減数	増減率
		総数	男性	女性		
1970	昭和 45 年	261,055	132,787	128,268	53,067	25.5%
1975	昭和 50 年	319,291	163,179	156,112	58,236	22.3%
1980	昭和 55 年	364,244	184,969	179,275	44,953	14.1%
1985	昭和 60 年	397,822	202,454	195,368	33,578	9.2%
1990	平成 2 年	436,596	225,177	211,419	38,774	9.7%
1995	平成 7 年	440,555	227,873	212,682	3,959	0.9%
2000	平成 12 年	448,642	232,473	216,169	8,087	1.8%
2005	平成 17 年	466,608	239,659	226,949	17,966	4.0%
2010	平成 22 年	473,919	239,222	234,697	7,311	1.6%
2015	平成 27 年	481,732	242,652	239,080	7,813	1.6%

市ホームページより掲載

なお、現時点（令和元年7月31日現在の住基台帳）での人口は以下のとおりとなっている。

表 4-2 市川市の現在の人口

年次	人口			備考
	総数	男性	女性	
2019 令和元年	490,098	248,374	241,724	

市ホームページより掲載

4.2. 既存の将来人口推計

市川市の将来人口推計は、国立社会保障・人口問題研究所の推計と、市の2つの計画によるものがあり、各推計値を以下に示す。

4.2.1. 国立社会保障・人口問題研究所による推計

国立社会保障・人口問題研究所より最新の人口推計に関する報告書では、平成27年（2015）10月1日現在の国勢調査結果を基にした市川市の人口推計は以下の通りとなっている。（「日本の地域別将来推計人口」（平成30年推計）より抜粋）

表 4-3 「日本の地域別将来推計人口」（平成30年推計）（単位：人）

	2015年 (H27)	2020年 (R02)	2025年 (R07)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)
総数（男女計）	481,732	485,852	486,429	484,486	479,925	473,746	466,339

4.2.2. 市川市総合計画（第二次基本計画）（平成23年4月（2011））による人口推計

市川市総合計画（第二次基本計画）の人口推計は以下の通りとなっている。

表 4-4 市川市総合計画の推計値（第二次基本計画）（単位：人）

	2005年 (H17)	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (R02)	2025年 (R07)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)
総人口	466,608	471,738	473,581	472,063	467,827	460,097	448,415	-	-

4.2.3. 「市川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」による人口推計

「市川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 《2015-2060人口ビジョン編》」による人口推計は、以下の通りとなっている。

表 4-5 「市川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 《2015-2060人口ビジョン編》」の推計値

（単位：人）

	2015年 (H27)	2020年 (R02)	2025年 (R07)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)	2050年 (R32)	2055年 (R37)	2060年 (R42)
シナリオ1	474,340	468,489	463,075	457,209	449,425	439,091	427,425	415,573	403,303	389,968
シナリオ2	474,340	467,587	458,442	445,523	430,464	414,836	398,931	382,935	366,456	348,999
シナリオ3	474,340	466,211	456,105	443,371	428,180	410,906	392,175	372,890	352,755	331,380

シナリオ1（基準値維持モデル）：現在の状況が継続する場合の推計値

シナリオ2（国目標達成モデル）：国民の望む出生率の達成と東京への人の流れが縮小した場合の推計値

シナリオ3（市民希望達成モデル）：2030年までに市民の希望が達成された場合の推計値

4.3. 火葬需要予測のための人口推計

人口推計については、3つの方法で試算されているが、2020年の推計値と令和元年7月31日現在の市の人口490,098人（住民基本台帳ベース）に最も近いものは、国立社会保障・人口問題研究所のものとなっている。そのため、火葬需要予測のための人口推計では、国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」（平成30年推計）を基に算出することとする。

「日本の地域別将来推計人口」（平成30年推計）を基に、2060年までの人口推計を行った結果は以下のとおりとなる。

表 4-6 将来人口推計結果

	2015年 (H27)	2020年 (R02)	2025年 (R07)	2030年 (R12)	2035年 (R17)	2040年 (R22)	2045年 (R27)	2050年 (R32)	2055年 (R37)	2060年 (R42)	2065年 (R47)
総人口	481,732	485,852	486,429	484,486	479,925	473,746	466,339	440,701	418,759	390,957	360,686
男	242,652	243,271	242,736	241,142	238,566	235,495	231,785	219,694	207,464	192,790	177,661
女	239,080	242,581	243,693	243,344	241,359	238,251	234,554	221,007	211,295	198,167	183,025

2050年以降は、「日本の地域別将来推計人口」（平成30年推計）を参考に封鎖人口を試算したもの。（純移動数を不算入）

4.4. 年間死亡者数の推計

4.4.1. 年間死亡者数の推計

表4-6 将来人口推計結果に基づき、死亡者数を算定した結果は以下のとおりとなる。

表 4-7 年間死亡者数の推計結果

	2015 ~2020 (H27 ~R02)	2020 ~2025 (R02 ~R07)	2025 ~2030 (R07 ~R12)	2030 ~2035 (R12 ~R17)	2035 ~2040 (R17 ~R22)	2040 ~2045 (R22 ~R27)	2045 ~2050 (R27 ~R32)	2050 ~2055 (R32 ~R37)	2055 ~2060 (R37 ~R42)	2060 ~2065 (R42 ~R47)	2065 ~2070 (R47 ~R52)
総数	4,124	4,787	5,453	6,009	6,327	6,250	6,369	6,071	6,564	6,634	5,997
(%)	0.86	0.99	1.12	1.24	1.32	1.32	1.37	1.38	1.57	1.70	1.66
増加率	1.00	1.16	1.32	1.46	1.53	1.52	1.54	1.47	1.59	1.61	1.45
男	2,234	2,576	2,911	3,169	3,288	3,283	3,422	3,427	3,591	3,506	3,128
女	1,890	2,211	2,542	2,840	3,039	2,967	2,947	2,643	2,973	3,128	2,869

死亡者数は、今後、急速に増加し、約10年後（2030年）には、約6,000人になると試算された。その後、緩やかに増加傾向をたどり2060年には約6,630人を超えることになる。